

施策評価シート

登録者(課長)名【1】	公民館長 相原 昇
主管課(関係課)【2】	公民館(図書館)

【施策の概要】

施策名【3】		分野【4】	まちづくりの方向性【5】	
創3-2 学習活動の推進		豊かな学び・文化が息づくために	創造性の育つまちづくり	
概要	施策全体の課題【6】		施策実現へむけたキーワード【7】	施策の目標【8】
	公民館・図書館が学習活動の場としての機能を十分に果たすためには、より利用しやすい環境を整備する必要があります。公民館における参加型体験学習事業の充実、図書館におけるレファレンスサービスの充実といった個別のサービス向上とともに、管理・運営方法などの検討についても見直しを図る必要があります。こうした取組を通じて、公民館・図書館が市民に親しまれる学習活動・地域交流の機会の充実や支援に努めます。		・公民館・図書館のサービスのさらなる充実 ・公民館・図書館の地域交流の機会の充実 ・NPO等企画提案事業などを通じた市民主体の事業実施の支援	市民の自主的学習活動を支援する場や多様な学習機会の充実をめざします。
	留意すべき点(都などの制度の変化・その他制約条件・社会環境の変化)【9】			
◇平成20年6月に社会教育法及び図書館法の一部が改正され、教育基本法の改正を踏まえた教育の整備(国民の学習に対する多様な需要に適切に対応するための必要な学習機会の提供・奨励等)や、公民館・図書館の運営状況に関する評価と改善、それについての地域住民等関係者への情報提供に努めること等が規定されました。 ◇平成23年8月に第2次地域主権改革一括法の中で社会教育法及び図書館法の一部が改正され、公民館運営審議会委員及び図書館協議会委員の委嘱の基準等が当該市町村条例で定めることとされました。				
事業群	事業群名【10】		事業群の施策上の位置づけ【11】	
	1	幅広い市民層を対象とした学習機会を提供します	幅広い市民を対象とした学習、交流機会の提供	
	2	市民ニーズに対応した図書館環境の充実を進めます	市民ニーズに対応した図書館サービスの向上	

【施策の成果】

			年度	19	20	21	22	23	24	
成果指標【12】	指標1	名称	公民館への登録団体数	目標値	1,824団体			単位	団体	
		算出式・説明	西東京市においては近年、転入者の増加が見られ、市民のライフスタイルも多様化していると考えられます。これに対応するために生涯学習においても多様な学習機会を提供することで、市民の自主的な学習活動を促進する必要があります。	実績値	1824	2072	1672	1679	1806	
		達成率	100%	114%	92%	92%	99%	0%		
	指標2	名称	図書館利用者インターネットシステム利用回数	目標値	22,600回			単位	回	
		算出式・説明	西東京市では図書館の利用は他市に比べ比較的多いですが、今後の市民のライフスタイルの多様化にあわせ、図書館情報のインターネットでの利用促進が必要となります。	実績値	16838	19317	23121	23504	24914	
		達成率	75%	85%	102%	104%	110%	0%		
	指標3	名称		目標値				単位		
		算出式・説明		実績値						
		達成率								
	指標4	名称		目標値				単位		
		算出式・説明		実績値						
		達成率								
達成率の平均値				88%	100%	97%	98%	105%	0%	

【市民意見】【13】

		平成22年度		平成24年度	
満足度(%)		満足度(%)	45.7%	満足度(%)	46.4%
満足度(平均ポイント)		満足度(平均ポイント)	0.23	満足度(平均ポイント)	0.27
重要度(%)		重要度(%)	78.1%	重要度(%)	76.4%
重要度(平均ポイント)		重要度(平均ポイント)	1.15	重要度(平均ポイント)	1.11

各年次の市民意識調査で、施策ごとの「満足、やや満足」「重要、やや重要」の合計値として算出しています。

【一次評価】

検証項目	施策の成果と課題	施策成果の目標達成状況【14】 <input type="checkbox"/> まだ未達成 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 目標を大きく上回る	
		意識調査での満足度【15】 <input type="checkbox"/> 平均を下回る <input type="checkbox"/> ほぼ平均 <input checked="" type="checkbox"/> 平均を上回る	
施策の成果と課題 (取組成果や目標達成に向けた課題、成果向上・コスト削減策等)【16】		<p>◇公民館は、地域の社会教育施設として、市民の多様な学習ニーズに応じるために様々な事業を実施しています。市民参加や実行委員会方式の事業として、ロビーコンサートや地域の絆講座等12講座を実施し、また、防災関連講座の開設や防災用品の整備にも取り組みました。今後も、地域住民の生活課題や地域課題を見据えた事業、地域づくりにつながる視点をもった事業に取り組んでいく必要があります。</p> <p>◇「西東京市公民館の事業評価のあり方について」の答申を受け、学級や講座、施設管理、窓口業務及び長期の人づくりの4項目での事業評価を行うこととしました。学級や講座については、事業計画や報告のあり方について平成24年4月から見直しを図り、目的及び目標をより意識した事業の実施、また実施後の点検、自己評価を行うこととしました。</p> <p>◇図書館は、平成20年6月の図書館法改正後21年度から図書館事業評価を実施しています。図書館協議会に二次評価を受けたあと教育委員会にて報告し、図書館ホームページで公表しています。</p> <p>◇図書館運営や業務を見直していく中で、予約棚・自動貸出機・自動返却機等を駅付近にある利用の多い図書館に設置しカウンター業務の効率化を進め、運営体制の見直しを図りました。また、東伏見ふれあいプラザの開設に伴い、資料検索機や予約資料受け取り窓口を設置し、図書館未設置地区での図書サービスを開始しました。</p>	
検証項目	今後の方針	施策の重要性の変化【17】 <input type="checkbox"/> 弱くなっている <input checked="" type="checkbox"/> 以前と同程度 <input type="checkbox"/> 強くなっている	
		意識調査での重要性【18】 <input type="checkbox"/> 平均を下回る <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ平均 <input type="checkbox"/> 平均を上回る	
今後の方針 (具体的な事業群や事務事業を示しながら)【19】		<p>◇公民館施設の適切な管理・運営、事業実現に向け、職場内外の研修等を通じて職員及び公民館専門員(嘱託員)の研修に努め、職員の質の向上を図っていきます。</p> <p>◇「事業評価」を実施することで、利用者の利便性の向上を図り、広く市民の学びの向上に活かされるよう努めて、公民館運営審議会において適切な評価が行えるよう環境整備に努めていきます。</p> <p>◇レファレンスサービスの重要なツールとして、Web有料サイトの活用を図るための取組みの必要があります。</p> <p>◇市民のニーズが多い図書館施設や急速に進むことが予想される書籍の電子化等、図書館事業の見直しを今後も取り組んでいきます。</p> <p>◇施設整備については、公共施設の適正配置の取組みを踏まえ、市民が利用しやすいように施設及び設備の老朽化への計画的な対応に取り組んでいきます。</p>	
総合評価	施策内容の方向性【20】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み		
	施策実施コストの方向性【21】 <input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化		
	施策実施方針【22】 V コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域		

【一次評価後の事情変更等】

説明【23】	
--------	--

【行革本部評価】

総合評価	施策内容の方向性【20】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み	
	施策実施コストの方向性【21】 <input type="checkbox"/> 重点化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 効率化	
	判断理由等【24】 公民館・図書館については、各館における企画事業の実施やサービスの充実を継続的に実施しており、市民意識調査における満足度は、全施策中2番目に高い満足度を得ています。 今後は、「公共施設適正配置等に関する基本計画」に基づき、田無公民館・中央図書館の耐震対応について平成25年度までに方針を決定し、平成26年度以降、方針に沿った具体的取組を開始することとなるため、投資的経費の需要増が目前に迫っています。 このため、維持管理・運営面の更なる効率化を図るとともに、耐震対応についても、必要最小限度の経費精査に努めるべきものと判断しました。	
施策実施方針【22】 VI コストを抑制しながら成果を維持すべき施策領域		

事業群	名称【25】	担当課【26】	概要【27】
1	公民館施設の建替	公民館	公共施設の適正配置等に関する基本計画に基づき、中央図書館の耐震化への対応を検討するとともに、図書館機能のあり方や統廃合、転用等を含め検討し、取組みを進めます。
	公民館施設の改修	公民館	老朽化が進む施設の改修に取り組むことにより、施設のバリアフリー化とエネルギーの効率化を計画的に実施していきます。 (平成24年度：ひばりが丘公民館(空調)、芝久保公民館(内装工事)等)
2	図書館管理システムの拡充と情報サービスの充実	図書館	図書館レファレンス・サービスの充実とビジネス支援を目的とし、インターネット環境を整備し、有料サイトの提供を行っています。 また、平成24年度は、予約棚システムを導入します。
	図書館施設の建替	図書館	公共施設の適正配置等に関する基本計画に基づき、中央図書館の耐震化への対応を検討するとともに、図書館機能のあり方や統廃合、転用等を含め検討し、取組みを進めます。
	図書館施設の改修	図書館	公共施設の適正配置等に関する基本計画に基づき、中央図書館を含め図書館機能のあり方についての検討を踏まえ、レファレンスサービスの強化等の対応を計画的に実施していきます。
	図書館所蔵の歴史的資料の修復及び保存・活用	図書館	図書館が所蔵する歴史的資料を修復、保存し、これを公開する目的で事業を実施しています。 これまでに地租改正絵図や田無村御検地帳などの修復を行い、その後に展示会・講演会を実施しています。
事業の合計			

総コスト(千円) : 評価年度【28】			事務事業 の評価 (直近)【29】	26市の サービス 水準との 比較【30】	施策における位置づけ【31】	貢献度 【32】
事業費	人件費					
0	0	0	—	—	公民館利用者の学習支援と利便性の向上を図ります。	B
13,298	11,665	1,633	実施を延期 (平成21年度)	—	計画的な改修を行うことにより、市民が利用しやすい公民館の環境整備を図ります。	B
13,874	12,241	1,633	継続実施 (平成20年度)	中	図書館利用者の学習支援と利便性の向上を図ります。	B
0	0	0	—	—	計画的な建替を行うことにより、市民が利用しやすい図書館の環境整備を図ります。	B
0	0	0	事業化 (平成21年度)	—	図書館利用者の利便性の向上を図ります。	B
0	0	0	改善・見直し (平成21年度)	上	歴史的資料を市民に広く公開することにより多様な学習機会の充実を図ることができます。	B
27,172	23,906	3,266				